

令和7年度第1回防災懇談会 会議録

1 開催日時

令和7年8月22日(金)18時～19時半

2 出席者

防災懇談会委員 12名 (13名中)

区側出席者 11名

3 案件

(1) 大規模地震時の火災対策について

(2) 意見交換会：防災意識普及啓発 アイデア発表

質疑応答

(事務局)

大規模地震時の火災対策について、区(防災推進課長)から紹介いただきました。皆様からご質問はありますでしょうか。

(委員)

3点質問があります。

1点目、感震ブレーカー設置対象者について、希望登録の方(避難行動要支援者名簿)は対象でしょうか？

2点目、自動登録の方への周知・告知方法について教えてください。

3点目、資料1 スタンドパイプについてです。区立施設・農協・信用金庫に設置していますが、夜間休日も取り出せる体制になっていますか？

(防災推進課長)

1点目の回答です。感震ブレーカー設置対象者は、「防災まちづくり事業実施地区の木造住宅世帯」、「避難行動要支援者のみ世帯(避難行動要支援者名簿自動登録者および希望登録者。)」が対象となっています。

2点目の回答です。区で把握している情報等を基に、対象者の方へ直接郵便でご案内しています。

3点目の回答です。設置場所については、夜間等でも取り出せるような場所を選定しています。農協・信用金庫さんのご理解を得て設置しています。

(委員)

都は感震ブレーカーの設置率が25%に向上すると、被害が7割減少すると推計ということで、驚異的な数字だと思ったので改めてこの電気火災に対する感震ブレーカーの重要度を認識したところです。防災推進課長のご説明で、事業推進にあたり感心を寄せていただけない部分があるとおっしゃっていました。提案ですが、感震ブレーカーはいわゆる製品名です。電気火災を止めるための大事なブレーカーですとか、わかりやすく認知されるようなチラシ等を作成すると感心度が高まるのではと感じました。

(防災推進課長)

お話し伺いまして、ダイレクトに電気火災と印象付けるような、何のために必要なものなのかわかるようなネーミングが大事と改めて思っているところです。参考にさせていただいて、事業を進めていきたいと思います。

(委員)

感震ブレーカーの必要性は、神戸の震災の時感じました。火災による死者が多かったです。マンションや新築物件を建築する際に、感震ブレーカー等一番普及しやすいと思います。また、ブレーカー落ちたままで困っている人を助けられるような手助けできる体制を構築することも必要です。

(防災推進課長)

今年度から東京都が始めた事業があります。新築住宅の事業者に対して、感震ブレーカー内臓型の分電盤を設置するときは補助金を交付しています。

感震ブレーカーで自動的に電気遮断されても、復電する際の安全確認等できないと出火につながります。機器でカバーできない部分について、目を向けていくべきと思っています。

(委員)

スタンドパイプについてお伺いします。マンションの中に屋内消火栓があり、目的はスタンドパイプと同じかなと思います。初期消火として、消火器を使い、対応できない場合は放水を行う。初期消火の可能時間が短いと承知しています。スタンドパイプ設営時間等を考慮すると初期消火の時間は過ぎているのではと思いますが、それ以外に延焼防止等の目的があるのでしょうか。

また、初期消火の段階であればよいですが、大きな火災になった場合、素人装備では危険と思います。スタンドパイプを周知して広めましょうと同時に大きな火事に立ち向かうのは危険ですと同時に周知すべきです。

(防災訓練支援係長)

屋内消火栓を適切に使用できる方がマンションでの初期消火対策という意味での使用はできると思います。屋内消火栓は使用できるタイミング等限られています。まず、消火器を扱えるようになり、火災が小さいうちに対応し屋内消火栓に繋がるような組織的な対応をすることです。また、スタンドパイプによる放水は、敷地外からの放水となりますので消火は難しいと思います。

屋内消火栓の操作方法等は消防の指導を受けることをお願いしたいです。

スタンドパイプを使用する意義ですが、前提として大きな火事に立ち向かわないでください。前置きとして必要です。火災から離れていても熱さを感じ、気が付かないうちに火傷することもあります。

自身の選択肢を増やすことを念頭に、実際に消火機器を使用する場合は状況判断のうえ、危険のないように実施することが大切だと思います。

(委員)

スタンドパイプ設置場所の妥当性について、限られた使用用途かつ数は限られています。優先順位をつけ、設置するべきだと思います。

(防災訓練支援係長)

地域特性等を考慮して設置しています。区として燃えやすい地域を選定かつ狭隘な道路が多い場所から設置しています。一定の妥当性はあると思います。

(司会)

ありがとうございました。他にご意見等ないようですので、これで質疑応答は終了といたします。